

## 【22\_145思考系メルマガ】トレードする時に一番意識すべきこと

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

先々日から、僕の母の入院についてご心配のメールを送ってくださった皆さん、ありがとうございます。

入院先でも落ち着いて、もう少ししたらライブもTwitterも少しずつ平常運転に戻していこうと思うので

もうしばしお時間下さい。。。

さて今日は、トレードにおいて最も悩ましい問題のひとつでもある

「利益を取り切れない」ということについて、なぜそうなってしまうのか？

どうすればこの問題に対処できるのか？僕が最近考えて言語化したことを共有しようと思います。

┌  
└─┬─  
■ トレードで「金額」にフォーカスしてはいけないという理由

この話は、大分前のメルマガ(【59】通目参照)でも触れた事がある内容ですが

「金額にフォーカスしてはいけない」と言われるだけでは、「そうは言うけどさあ」と

納得しづらいところもあるかと思います。

そこで、僕はこの点について疑問点を更に深掘りして考えた結果、先日ツイートした内容がこれです。

▼当時のツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1527536104999624704>

まあ、これだけを読んでも正直「なんのこっちゃ」って感じかもしれませんが

結局、値幅をどれだけとれるかというのは相場次第なわけで、取ろうとするリワードが大きくなればなるほど

それを満額利確できる確率は低くなっていきます。当然ですよ。

金額的な満足を求めて「引っ張れるだけ引っ張りたい」という考えでやってしまうと

最後に行き着くのは、いいとこ建値撤退、最悪ロスカットということにもなりかねない。

なので、僕がトレードする時に一番意識をするのは「稼ぐ金額」ではなく

そのエントリーで『取るリスク』と『期待される利益(リワード)』とのバランスです。

それこそ、自分がどれだけ根拠を固めてトレードしたとしても

勝率を100%にする事は出来ない以上、負ける時は負けるのです。

目先の利益・金額に囚われすぎると、一回の損切りが引き金になって

「損を取り返したい」「一発逆転を狙いたい」という本来トレードする時にあってはならない意識が

ブワッと自分を覆ってしまい、チャートを見る目もどンドン曇っていきます。

これも、ポジポジ病との関連性が非常に深い意識・行動と解釈できますね。

後で出来上がったチャートを見返した時「何でここ見逃したんだろう、チャンスだったのに」

と感じる場面も沢山出てくると思うのですが

僕はノートにトレード記録を残す際、検討したけど見送ったトレードであっても

『損切り・利確』の幅を簡単に書いておくようにしています。

それも踏まえて見直しをすると、結果的には形が良くてもリスクリワードのバランスが悪かった

なんてこともあるので、常に『損と利益』のバランスを気にしながら日々のトレードを記録しておくのも

先々「自分にとっての本当にいいチャンス」を捉えるヒントにもなるので

『取るリスク』と『期待される利益(リワード)』とのバランス

大事な要素のひとつとして僕以外にも多くの人がある重要性を説明してくれていますが

それがなぜ重要なのか？というポイントを、今日の話で押さえて貰えれば幸いです。

ここまで少々マインド寄りの話が多かったので、明日はガッツリテクニカル系のお送りする予定です。

楽しみにしててくださいね。